



令和4年に起きた火災・救助・救急統計

統計 災害件数から振り返る

火災

合計 15 件

令和3年より8件増加、建物火災は11件

過去3年間の火災件数



「住宅用火災警報器」の奏功事例も

令和4年に市内で発生した建物火災において、住宅用火災警報器の作動によって火災の早期発見、初期消火に成功した事例がありました。市火災予防条例では、台所と寝室（寝室が2階の場合は階段にも必要）に警報器の設置を義務付けています。"大切な命（家族）を守る"ため、未設置の家庭は早急に設置をお願いします。

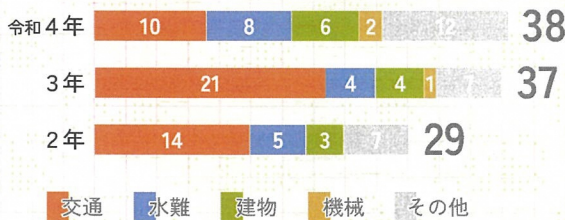


救助

合計 38 件

令和3年より1件増加、水難事故で3人死者が発生

過去3年間の救助件数



迷ったら「#7119」(救急安心センターきょうと)の利用を。

令和4年の「#7119」の利用件数は、府内全域で38,134件あり、京丹後市の利用件数は174件でした。急な病気やけがをしたときに、病院の受診や救急車を呼ぶか迷った場合、「#7119」を積極的にご利用ください。(24時間・365日対応)

救急 合計 2,865 件

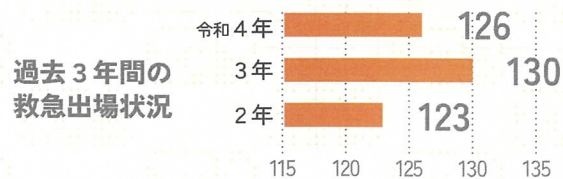
令和3年より392件増加し、過去最多件数を更新

過去3年間の救急出動件数	令和4年	3年	2年	前年対比
	2,865	2,473	2,432	+392
				+41

392件増加した内容の主な要因として、急病が313件、一般負傷が54件増加しました。月別で見ると12月の出動件数が突出して80件増加。新型コロナウイルス感染症の感染拡大や猛暑による熱中症が多発したことや、11月～12月の気温差が例年に比べ大きかったことなどが影響したと考えられます。

ドクターヘリ救急出場数

令和3年より4件減少



Live119 使用件数

Live119とは、昨年7月1日から運用開始した、119番通報時に通報者のスマートフォンと、消防の指令室とを映像でつなぐシステムです。

令和4年 7～12月使用件数	件数
火災	1
救助	1
救急	6
その他	3